



# 臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

発行者：荒井 健

## 2021年度 第5回 香臨技理事会および施設代表者会議議事録

日 時； 2022年2月3日（木） 19:00～22:00

場 所； ZOOM会議

出席者； 荒井健（会長）、宮川朱美（副会長）、松村孝雄（副会長）、立石謹也（事務局長）、小原浩司（経理部長）、香西宣秀（学術部長）、小林万代（広報部長）、太田安彦（福祉部長）、多田達史（監事）、横内美和子、有江啓二、長町健一、三崎美江、高水竜一、篠原由美子、森本弘美（以上理事）、時岡出津美（事務局）、山根慎一（屋島総合病院）、戸上祥子（高松市立みんなの病院）、三好雅子（聖マルチン病院）、木内洋之（香川大学医学部附属病院）、山本直子（回生病院）、藤村一成（三豊総合病院）、十川直美（キナシ大林病院）、佐伯敦子（済生会病院）（順不同）

欠席者； 泉宮剛（監事）

司会； 荒井健

書記； 太田安彦

### 議事内容

#### 日臨技宮島会長挨拶

臨床検査技師を取り巻く状況について説明

#### 議事1. 中四国支部情報共有会議報告について（1／24）

タスクシフト / シェア講習会

<荒井会長より報告>

\* 医師の働き方改革を推進するための法律案が成立し、これにより 2024 年 4 月から医師の労働時間の上限規制が定められる。医師の労働時間を削減する対策の 1 つとして、臨床検査技師を含む多職種による医師の業務のタスクシフト / シェアを進めようという目的であり、新たに 10 項目が臨床検査技師の行える行為となった。講習にあたっては動画視聴と実技講習である。講習の受講前には Web の基礎講習の受講が必要である。

\* 昨年 10 月に実務者講習が行われ香川県では 6 名が修了している。

\* 香川県で Web の基礎講習を修了しているのが 39 名、受講途中が 64 名居る。

\* 講習会第 1 回目が 3 月 27 日に保健医療大学で行われるが、申し込み締め切りが 3 月 14 日なので、それまでに基礎講習の受講を修了してほしい。

\* Web 基礎講習が修了すれば実技講習の申し込みができるので、できるだけ多くの人に受講してほしい。

\* 1 回の講習会の定員が 60 名で、香臨技の会員全員が受講するには 12 回くらい開催することになる。年 2、3 回のペースで開催しないといけない。

\* 中四国では、岡山県が 1 回、広島県が 1 回、愛媛県が 2 回行っている。高知県と鳥取県は 2 月に開催予定であったが、コロナの影響で中止となった。香川県は 3 月 27 日なのでコロナの状況によっては中止の可能性もある。

\* 内容については新しい 10 項目を 3 コンテンツに分け、それぞれ 20 名の 3 グループがローテーションする。講師は看護協会に依頼して屋島総合病院、高松赤十字病院の看護師を、県立白鳥病院から医

師を派遣していただける。

- \*コンテンツ1の成分採血動画は昼食時にランチョン形式で視聴してもらう。
- \*定員が60名なので、それを超える場合は次回の受講をお願いしたい。
- \*講習会費の入金締切りが3月17日なので気を付けてほしい。また、クレジット決済をお願いしたい。
- \*受講票に写真を貼るのを忘れないようにしてほしい。
- \*事前の基礎講習が700分なので早めに視聴してほしい。また、動画は8つに分かれておりそれぞれにテストがあり、キーワードを入力しないとテストを受けられないので注意してほしい。

#### 臨地実習指導者講習会

<荒井会長より報告>

- \*臨地実習の単位数および時間数が増えることに対応して、日臨技と日本臨床検査教育協議会の共同で行う講習会である。
- \*実習生を受け入れている施設は必ず受講が必要である。
- \*日臨技の四国地区では徳島県の藤田理事が担当されている。現在香川県で基礎講習を受講していない施設は、さぬき市民病院、屋島総合病院、りつりん病院、市立みんなの病院である。受講をお願いしたい。
- \*各施設1名分の受講料は日本臨床検査教育協議会が負担する。

<多田監事より報告>

- \*現在見学者、申込者の調整中である。
- \*Web講習である。
- \*1施設1名以上受講する必要がある。
- \*年に2回ほど開催予定なので、今年度受講されない場合来年度は受講をお願いしたい。

#### 中四国支部医学検査学会

<荒井会長より報告>

- \*今年度は岡山県でオンデマンド開催であった。1月末まで配信していたがすでに終了している。
- \*参加費はWebということもあり従来の5,000円ではなく3,000円であった。
- \*学会費用も現地開催よりも安い費用で行えた。
- \*来年度は広島県で10月22日(土)、23日(日)に広島国際会議場で現地開催を予定しているが、現地開催かオンデマンドかは8月初旬までに決定する。
- \*ハイブリッド開催は現地開催の費用の1.5倍ほどかかるので考えていない。
- \*2023年度は愛媛県で9月16日、17日に現地開催を予定している。

#### 検査と健康展

<荒井会長より報告>

- \*香川県では昨年度と今年度は中止であったが、来年は中央会場が中四国の担当であり、愛媛県が会場になる予定である。

### 議事2. 災害対策支援協定書について

<荒井会長より説明>

- \*日臨技との協定書の案が来ている。
- \*特に意見が無ければ25日までに押印して日臨技に返送する。

### 議事3. 第45回香川県医学検査学会について

<荒井会長より説明>

- \*4月17日に保健医療大学の大講義室で「精度保証を考える」というテーマで開催される。
- \*演題締切りが2月11日、抄録締切りが2月25日である。
- \*現地開催とWebのハイブリッド開催を予定している。

<香西学術部長より説明>

- \*現在4月17日開催に向けて準備中である。
- \*ハイブリッドで開催するが、現地で撮影する形ではなく、各演者に音声入りのスライドを作成してい

ただき、それをHP上に掲載する形で開催予定である。

\*質疑応答用の掲示板を作成予定である。

\*シンポジウムは病理、微生物、輸血、生理、生物化学の分野で「精度保証について」を予定している。

#### 議事4. 役員選挙告示について

<荒井会長より説明>

- \*総会の役割も含めて選挙管理委員長等を決めないといけない。
- \*議長を県立中央病院、選挙管理委員長を保健医療大学、書記を高松赤十字病院、副議長か選挙管理委員のどちらかを滝宮総合病院からお願いしたい。それ以外は後日メールで相談させていただく。
- \*役員選挙の告示と意向届を施設に1部と役員予定の人に個別に送る。
- \*総会の出席票、委任状は会員各自に送る。出席票と委任状の送り先は松村副会長まで。
- \*本期で退任予定は会長、事務局長以外に有江理事、三崎理事、泉宮監事の5名である。
- \*後任人事は今後理事会で検討する。
- \*事務局長や経理部長の仕事が忙しく平日動きにくいことから、事務局の時岡さんに勤務の時間延長をお願いすることを検討している。雇用に関する事なので時岡さん、行政書士の和田先生と相談して決定する。

#### 議事5. その他

##### ・令和4年度日臨技・都道府県技関連事業（予定）について

<荒井会長より報告>

- \*まだ未確定であるが、生涯教育推進研修会助成については今年度と同じで1研修会あたり定額3万円と、参加者1人当たり500円、最高40名まで（最大5万円）とし、1都道府県技師会当たり20研修会（最大100万円）分を支払う。
- \*都道府県技師会主催「リーダー育成講習会」については2年前に開催を予定していたが、コロナの影響で中止となり、今年度も開催出来ていない。来年度も予定されている。日臨技主催の「地域ニューリーダー育成講習会」の受講者が中心となって行うものである。
- \*地域ニューリーダー育成講習会が3月5日にZOOMで行われる。これは第1期（第1回から第6回）の参加者から出席するもので、太田福祉部長が出席する。
- \*全国「検査と健康展」中央会場は来年愛媛県で開催される。香川県の「検査と健康展」は例年保健医療大学の大学祭で開催している。昨年度、今年度はコロナの影響で中止とした。来年度についても、保健医療大学の大学祭で開催するのが良いと思うが、来年度の理事会が検討すべきことである。
- \*令和4年度から日臨技主催の「地域ニューリーダー育成講習会」の第2期が開始される。
- \*「次世代人材育成講習会」（以前の初級職能開発講習会）を初級者、中級者を対象にスキルアップを目的として行われる。
- \*総会議決権行使促進事業について、例年香川県は70%位行使してくれている。
- \*新人対象日臨技啓発事業として、日臨技の新入会会員に対して、「日臨技啓発冊子（仮称）」を送付する。
- \*支部学会における「学生フォーラム」と「中高生進路支援ガイダンス」は例年通り。

##### ・香川県地域包括ケアシステム学会第4回学術集会報告

<荒井会長より報告>

- \*小林広報部長が一般演題を出していた。

<小林広報部長より報告>

- \*昨年12月19日にレグザムホールで香川県地域包括ケアシステム学会第4回学術集会が行われ、香臨技から「臨床検査技師としての地域医療への貢献」と題して演題発表した。共同演者は荒井会長、森本理事、四国中検谷本氏。内容は臨検タイムスに掲載している。HPには発表スライドを掲載している。今年の12月に第5回の学術集会が香川大学の担当で「防災や災害時における地域包括ケアシステム」（仮題）と題して行われる。演題募集が来ると思うのでこのような活動をされている方が居ましたら発表してほしい。

・その他

＜荒井会長より＞

- ・以前、日臨技助成金決算報告書が提出されていなかった件について

→香西学術部長

すべて終了している。

- ・次回理事会について

前回の総会後に行行政書士の和田先生より、計算書類および事業報告等を承認する社員総会について、総会とその前の理事会との期間を 14 日間以上空けないといけないと言わされた。今年は理事会が令和 3 年 4 月 12 日で総会が 4 月 18 日であった。次年度は令和 4 年 4 月 17 日が総会なので、理事会を 3 月 28 日の週に行いたい。

- ・臨床検査技師によるワクチン接種について、実技研修をしている県が 17 県で、実際に接種を行った県が 7 県であった。香川県は医務国保課から、今のところ手は足りているので、また用があればお願ひすると言われている。Web の基礎研修を受講している人は香臨技では現在 31 名居り、薬務感染症対策課に報告している。香臨技としては今のところ実務研修の予定はない。

・精度管理研修会について

＜宮川副会長より説明＞

\* 2 月 27 日（日）13 時から Web で開催する。案内状を県の封筒で 8 日以降発送する。昨年同様申込者に招待メールを送る形になる。報告書は研修会の後に発送予定。

・研究班の班長・副班長について

＜香西学術部長より＞

\* 微生物の研究班の副班長を 2 名体制にしたい。

\* すでに輸血、一般、生物化学は 2 名、生理は 3 名居る。

＜決定事項＞

- ・微生物の研究班の副班長を 2 名体制にすることが承認された。

・中四国支部の部門員について

＜荒井会長より説明＞

- ・中四国支部の部門員も 6 月くらいの交代があるので学術で考えておいてほしい。各県 1 名部門長を出さないといけない。部門長は各県の早い者勝ちの所があるので、早めの検討が必要である。

・2 級臨床検査士を目指す人たちのための講習会（スキルアップセミナー）について

＜多田監事より＞

\* 2 月 20 日開催の案内を各施設に配付しています。

\* まだ 10 名ほど申し込み枠がありますので、若手の方、2 級臨床検査士を目指している人はよろしくお願いします。

令和 4 年 2 月 3 日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和 3 年度第 5 回理事会において

議事録作成者

太田 安彦

代表理事（会長）

荒井 健 

監 事

泉宮 剛 

監 事

多田 達史 

## 令和3年度 香川県精度管理研修会のご案内

令和3年度香川県精度管理研修会を下記の通り開催いたします。

**日 時：令和4年2月27日（日） 13:00～17:00**

**開催方法：Web会議方式（新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため）**

※詳細は、参加者に追って連絡いたします。

**内 容：令和3年度香川県外部精度管理調査の報告**

**申込方法：出席者名簿を、下記のFAX、またはメール（申込書をPDFで送信）にて提出してください。**

**FAX番号：087-881-8022 E-mail：kensa@obayashihp.or.jp**

※参加希望者に招待用URLを送付しますので、メールアドレスを必ず記載してください。  
なお、このアドレスはURL送付以外の目的では使用いたしません。

**提出期限：令和4年2月18日（金）**

**備 考：**研修会当日は、「令和3年度臨床検査施設及び衛生検査所外部精度管理調査報告書」をご覧ください。

また、同報告書は、香川県臨床検査技師会ホームページの会員専用ページにも掲載しています。

連絡先：宮川 朱美（医療法人財団博仁会 キナシ大林病院 検査科）

〒761-8024 香川県高松市鬼無町藤井435-1

TEL：087-881-3663（検査科直通） FAX：087-881-8022（検査科直通）

E-mail：kensa@obayashihp.or.jp

## 第45回 香川県医学検査学会のご案内

今学会は現地開催とWeb開催のハイブリッド開催です。Webでの開催方法については、音声付きスライドを香臨技ホームページ内の会員専用ページで配信するオンデマンド形式とし、現地での質疑応答等は配信されません。

日 程（現地開催）：2022年4月17日（日）9:00～12:30

日 程（Web開催）：（予定）2022年4月25日（日）～5月13日（金）

会 場（現地開催）：香川県立保健医療大学 講義棟3階 大会議室

テー マ：「精度保証を考える」

定 員：現地開催 70名

Web開催 制限なし

参 加 費：無料

参加登録：現地参加は日臨技システムを利用した事前登録をお願いします。

Web参加は事前の参加登録はありません。視聴後に簡単なアンケート提出をもって  
参加実績とさせていただきます。

生涯教育点数：基礎教科30点（定時総会）、専門教科20点（学術集会）

※詳細については学会抄録集に掲載します

問合せ先：滝宮総合病院 香西 宣秀

TEL：087-876-1145（内線7104）、E-Mail：nobuhide@dream.com

## 《研修会のご案内》

### ① 令和3年度 第5回 輸血Web研修会

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎ 0877-46-1011

日 時：2022年3月12日（土）14:00～15:30

テーマ：「心機一転！ゼロから始める輸血検査」

内 容：ゼロからシリーズ～最終回～ 「やってみよう！不規則抗体消去法」 八木 良仁（株式会社イムコア）

申込み：日臨技HPから事前参加登録をお願いします。

（事前参加登録受付期間：2022年2月7日～2022年3月3日）

参加資格：日臨技会員（県内会員に限る） 参加費：無料 生涯教育研修：専門20点

配信元：回生病院

※この研修会はMicrosoft Teamsを利用したWeb配信になります。スマートフォンで参加される方はアプリのインストールが必要になる場合がございます。事前登録者にはインビテーションメールを送付いたします。

※研修会終了後、アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

## 国試にトライ！とらい！Try!

臨床検査技師国家試験・過去問題にトライ！してみてください。（第67回臨床検査技師国家試験問題より抜粋）

(1) 尿試験紙法による検査でビタミンC内服の影響が小さいのはどれか。

1. 糖 2. 潜血 3. 蛋白 4. 亜硝酸塩 5. ビリルビン (正解3)

(2) 空気感染予防策を必要とするのはどれか。2つ選べ。

1. 結核 2. 水痘 3. 風疹 4. 百日咳 5. 流行性耳下腺 (正解1, 2)

(3) 心不全の重症度評価に用いられるのはどれか。

1. AST 2. BNP 3. CK 4. LD 5. トロポニン (正解2)

### ・編集後記・

第68回臨床検査技師国家試験が2月16日（水）に高松市総合体育館で実施されます。コロナウイルスの感染流行が続いたため、今年も例年のように大学に集まり、学生同士で勉強することが難しい状況がありました。昨年と同様、感染対策をしながらの学習になるため、学生にとって大変であったと思います。試験当日は、全員無事受験会場に揃い、合格できることを心より祈っています。 森西 起也（香川県立保健医療大学）



### ～香臨技求人情報～

現在、香川大学医学部附属病院病理部、佐々木内科医院、香川大学医学部附属病院検査部、香川県立中央病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：太田 安彦（福祉部長・香川県立保健医療大学）

アドレス：oota@chs.pref.kagawa.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール：kobaboo0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

\*香臨技ホームページ「会員専用」

（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

### 臨検タイムス香川 通巻319号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】 小林 万代 立石 謙也

【編集委員】 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【印刷】 有限会社シーアンドシーイシハラ

令和4年2月印刷・発行